

クルマ社会を問い直す会 2018 年度活動計画

◇新年度の重点テーマ

- 1) 人命優先、歩行者優先の道路交通政策を求める。
- 2) 自動運転の法制化動向を注視し、必要に応じて適宜行動する。(担当：榊原茂典)
- 3) 運転免許制度の改善に取り組む。(担当：足立礼子、榊原茂典)
- 4) 歩車分離信号の普及に取り組む。(担当：足立礼子、佐藤清志)
- 5) 自転車市民権の確立に取り組む。(担当：高橋大一郎、稲見正博、富田悦哉)
- 6) 地方ローカル鉄道・バスの問題に取り組む。(担当：林裕之)
- 7) PM2.5・ディーゼル排気微粒子について理解を深める。(担当：杉田正明)
- 8) ペダルの踏み間違い問題対策として、事故防止装置の提案と普及に取り組む(担当：南平次、星野英雄、大野一郎)
- 9) 道路交通法の問題点を抽出する (担当：榊原茂典)
- 10) 地球温暖化と自動車利用の関連を訴える。(担当：林裕之)
- 11) 横浜カーフリーデーに参加する。(担当：佐藤清志、足立礼子)
- 12) 路面電車新設・復活の取り組みについて調べる。(担当：杉田正明)

◇問い直す会の基本的組織運営

- 1) 年4回の会報の発行(6、9、12、3月)(担当：林裕之、足立礼子、富田悦哉)
- 2) メーリングリストの運営・情報意見交流の促進(担当：杉田正明)
- 3) ホームページの運営・内容の整備(担当：富田悦哉)
- 4) facebook ページ、twitter を会の情報発信に活用する。(維持管理：富田悦哉)

◇継続して行う活動

- 1) 東京ミーティングを開催する。(担当：杉田正明)
- 2) パブリックコメントなどへの対応
省庁や自治体などから意見の募集があった際には、会として、あるいは会員個人として積極的に意見を出していく。
- 3) 社会の状況に対応し、適宜、会としての声明を出したり、政府、自治体、首長などに対し申し入れする。
- 4) 有志運営のブログ『脱クルマフォーラム』、『歩行者の道』により会員の主張を発信する。(維持管理：富田悦哉)

◇実施をしたい活動

- 1) 講演会・学習会
- 2) 各種選挙に際し、各政党・各候補者へ公開質問状を出す。(担当者は選挙毎に選任する。)
- 3) 他団体との交流の促進
- 4) 地域活動の促進 地方でのミーティングが可能であれば実施する。